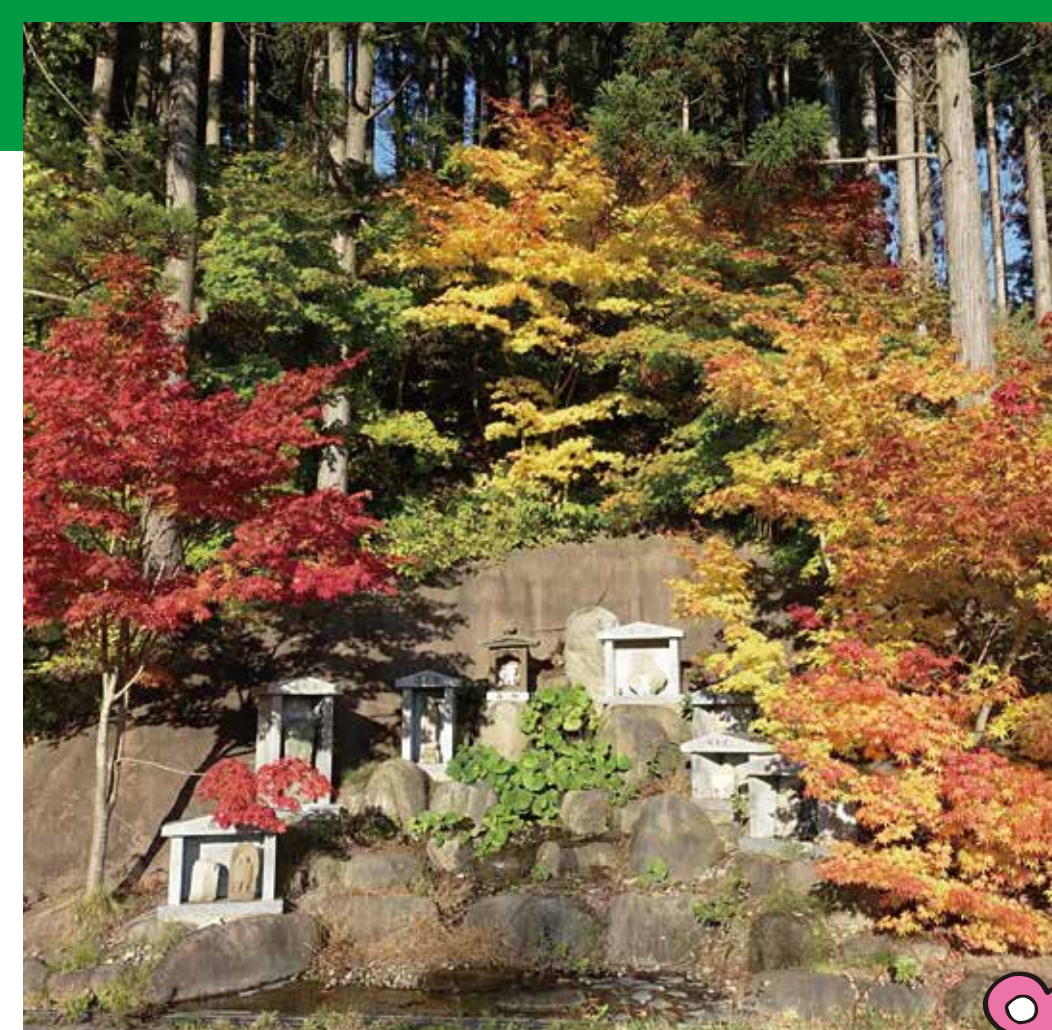


森吉四季美湖周辺案内図

じゅうよんごうどう
十四合同神社

十四合同神社は、平成15年に建てられました。ダム建設に伴い移転された14集落の神社の御神体や石碑、お地蔵様などが祀られています。



車で5分
十四合同神社

さまだ
様田地区

カヌーや魚釣り、バーベキューなどダム湖周辺を利用する水辺の広場として活用されています。桜の植樹活動なども行われています。



車で10分
様田駐車場

もりよしざん
森吉山

標高は1,454mで花の百名山として知られる森吉山。6～7月はたくさんの高山植物が咲き誇り、冬にはアイスモンスターとよばれる樹氷が楽しめます。



山頂は一ノ腰に隠れているよ。

一ノ腰 ↓ 森吉山

どうずいぼき
洪水吐

大雨などで洪水が発生すると、ダム湖に水を貯めながら安全な量の水を洪水吐から下流へ流します。これにより下流河川での洪水被害を軽減します。



洪水吐 徒歩20分



車で5分
十四合同神社

森吉山大橋

様田駐車場 車で10分

洪水吐 徒歩20分

ダム堤体

網場 (流木止めフェンス)

網場

森吉四季美湖

艇庫 (展望テラスの下↓)

このパノラマ写真は管理所展望テラスからの景色です!

ダム内部



ダム湖から水を取り込むための施設です。ここで取り込んだ水は、地下のトンネルを通して下流に送られ、水力発電や水道用水などに利用されます。

しゅうすいとう
取水塔



ダム湖に流れ込む流木やゴミなどを止めるための施設です。オレンジ色の浮きに網が固定されています。

あぼ
網場 (流木止めフェンス)



ていこ
艇庫

艇庫外観 → 船はインクラインと呼ばれる斜路(スロープ)を下って、湖まで降りていきます。

←艇庫内部 ダム湖を巡視(パトロール)するための船が格納されています。



四季の風景



ダムの内部にある設備の点検や計測などを行うための通路です。一番下にある通路は、ダムの上から地下約90mの位置にあります。

かんさうろ
監査廊